



2018-2019年度  
国際ロータリーのテーマ

# インスピレーション になろう

RI会長  
バリー・ラシン

第2720地区ガバナー  
第2720地区ガバナーエレクト  
大分第3グループガバナー補佐

高山泰四郎  
瀧野教康

第2720地区 大分第3グループ

## 別府東ロータリークラブ

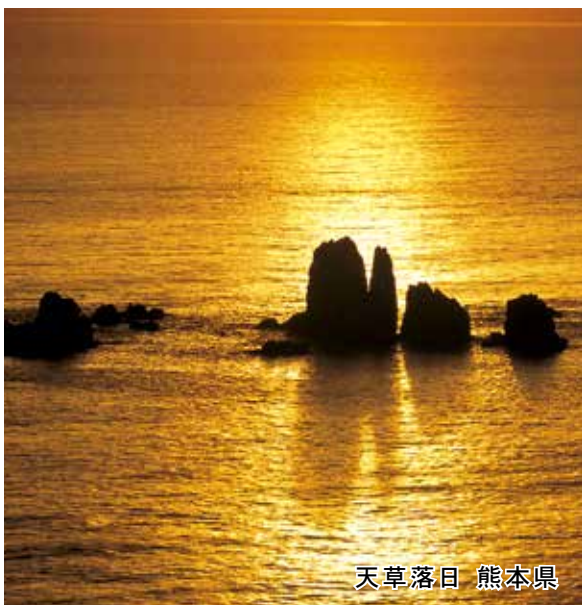
例会日：毎週木曜日 12時30分  
例会場：杉乃井ホテル  
ホテルサンバリーアネックス  
事務所：別府市西野口1番1号  
〒874-0931 (青山通りビル3階)  
TEL (0977) 23-9000  
FAX (0977) 23-9019  
E-mail: info@beppu4rc.jp  
http://www.beppuhigashi-rc.jp/

会長 一力 秀次 幹事 沼田 守生

VOL. 40-No.10 2018年9月13日

## 第1885回例会

公共イメージ委員長 瑞木 一博



天草落日 熊本県

■ 出席報告		委員長 後藤 誠一	
本	会員総数	42名	ゲスト 0名
	出席数	27名	ビジター 0名
日	欠席数	9名	出席率 75%
前々回の出席率		71.05%	修正出席率 76.32%
		100% 通算 1578回	
出席規定免除(b)：岩瀬、黒岩、永嶋、幸、西(謙)、箕作			
名誉会員：西村			
■ メイクアップ			
事後 (第1883回例会) 但馬 (別府中央)			
■ 欠席			
安部、荒金、笠木、二宮、岡本、高橋、但馬、詫磨、梅津			

“職業奉仕を活発に行い、  
会員相互の結びつきを充実させる”

別府東RC 会長テーマ

### － 基本的教育と識字率向上月間 －

- 点 鐘 12時30分
- ロータリーソング 君が代・我らの生業
- 唱 和 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

### ■ 会長の時間 会長 一力 秀次

#### サプリメントの利用方法

近年、健康志向や老化防止の目的で、日本人の4割がサプリメントを飲んでいますが、サプリとは、栄養成分や機能性成分を補うもので、「栄養補助食品」などとも呼ばれています。

サプリの効用として、足りない栄養成分の補給、生活習慣病の予防改善、ダイエットや美容効果の期待などがうたわれています。サプリは食品であり、薬品のような即効性はなく、治療には用いられません。しかし、薬品のような効果を期待する人も多く、以前、消費者庁がサプリを摂る目的を調査したところ、「健康増進」が41%で最も多く、「栄養バランスを考えて」が38%、次いで「疲労回復」が23%という結果が出ました。

EPAやDHAなどのサプリは、わが国でも脂質異常症に広く使われています。最近では、アメリカの55～69歳の女性3万8772人を対象に22年間という長期の追跡調査により、15種類のビタミンとミネラルのサプリの大半が、そう死亡率を下げないことが確認されました。

しかし、中には、食品成分と医薬品の相互作用で医薬品の作用を相殺したり、増強したり、また有害作用になってしまうことも少なくありません。ひどい場合は健康食品で生命に危機が及ぶ場合もあります。それにもかかわらず、それぞれのサプリの成分や効能効果、留意点について詳しく知らないまま、日常的に摂取している人が多いのも現状です。サプリを食事代わりにしたり、より多く摂った方が効果的だと思い、摂りすぎになっていたりするのは誤った利用法と言えます。

サプリはあくまでも補助食品ですので、安易に頼らず、日ごろからバランスのとれた食生活や適切な運動など自分の生活習慣をチェックし、改善を心がけることが大切です。その上で必要な成分を補うサプリを選び、活用するとよいでしょう。皆さんも、サプリを愛用することが多いと思いますが、注意して服用してください。会長の時間でした。

#### ■ 幹事報告 幹事 沼田 守生

1. 本日の卓話  
「生い立ち」 西林勲二会員  
「これからの働き方改革」 太田直希会員
2. 9月7日(金) 15:10～ホテルサンバリーアネックスに於いて「ガバナーとの会長・幹事懇談会」が開催されました。  
出席者：一力秀次会長、山下布美代次期会長、沼田守生幹事
3. 9月10日(月) 17:00～梅津生花店に於いて「大分第3グループ会長・幹事会」が開催され、一力秀次会長、沼田守生幹事が出席致しました。
4. 9月12日(水) 15:00～ホテル白菊に於いて「別府市内4RC会長・幹事会」が開催され、一力秀次会長、沼田守生幹事が出席致しました。
5. 例会変更のお知らせ  
○杵 築RC 9月21日(金)の例会は、定款第8条第1節により休会  
○日 出RC 9月25日(火)の例会は、体力アップ例会の為 同日19:00～日出町黒岩グラウンドに場所変更  
○津久見RC 9月25日(火)の例会は、3クラブ合同観月例会の為 同日18:30～津久見市民会館に時間変更  
○大分中央RC 9月25日(火)の例会は、月見例会の為 同日18:00～Ken's BAR大分に時間・場所変更  
○湯布院RC 9月26日(水)の例会は、定款第8条

第1節により 休会

- 大分東RC 9月27日(木)の例会は、夜間例会の為 同日18:30～アリストンホテル大分に時間・場所変更
- 大分南RC 9月28日(金)の例会は、定款第8条第1節により 休会

6. 本日、9月13日(木)11:45～ホテルサンバリーアネックスに於いて「第3回40周年実行委員会」が開催されました。
7. 本日、13:40～例会終了後、「第3回定例理事・役員会」を開催します。関係の方は、ご出席をお願いします。
8. 次週(9月20日)の例会予定  
「ソフトボール練習試合例会」18:30～野口原ソフトボールグラウンド  
\* 万一、雨天で「ソフトボール練習試合」ができない場合は、「グループプリビング歩Ⅲ」にて例会のみ取り行います。FAXまたは、ホームページでお知らせ致します。  
(最終判断 17:00)
9. 本日の回覧  
①「R I 第2720地区2018-2019年度地区大会」登録申し込み  
②「ソフトボール練習試合例会」出・欠席(9月20日)  
③「第35回別府市近隣7RCソフトボール大会」参加申し込み  
④「第35回別府市近隣7RCソフトボール大会」に向けての練習日程(出・欠席)  
⑤大相撲九州場所観戦参加申し込み(11月23日祝)  
⑥「高山泰四郎ガバナー公式訪問合同例会」(今日新聞:9月8日掲載記事)  
⑦豊後高田RC週報

10. 本日の配布 ①週報No.1884

#### ■ お祝い

夫人誕生日 神田 昌子さん(9月14日)  
太田 瞳さん(9月14日)  
\* ご自宅にお花とお菓子をお届けします。

#### ＜ロータリー財団セミナー＞

日 時 平成30年9月15日(土) 13:00～16:30  
場 所 中津商工会議所3F  
(中津市殿町 0979-22-2250)  
※幸 光喜ロータリー財団副委員長、沼田守生幹事のご参加を宜しくお願い致します

- ニコボックス 委員長 加藤 兼司
- 二宮滋夫 別府大学理事長より、8/30の卓話謝礼をニコボックスへいただきました。
  - 加藤兼司会員 2018～2019年度ガバナー公式訪問例会が無事終了しました。ロータリークラブとしては一大イベントです。全会員より1口づつお願いします。
  - 榎田 浩会員 先日、竹内会員にお昼は（ロータリーのランチ）ハンバーグとエビフライが良いな～と話したら、なんと本日のランチがハンバーグとエビフライでした。感謝の気持ちをこめて、ハンバーグに1口、エビフライに1口、計2口。

- 竹内孝夫会員 本日、わさだタウンのそばに新たにヤクルトの営業所をオープンしました。本日15時より開所式を実施します。加藤会員、神事お祝い致します。3口。加藤会員1口。
- 西 貴之会員 ラクテンチ、今年には子供向けの湯園地開催との事。別府の為に頑張ってますね!! 2口お祝いします。
- 立川論暢会員 企業PRで、新会員卓話時間を大幅に短縮してくれました。二人の新会員より感謝を込めて、立川会員から1口。

## これからの働き方改革

ライフデザインラボ株式会社 総務企画部長 太田直希



弊社は、全国初のサテライト型病児保育サービスを提供するベンチャー企業です。

本日は、「これからの働き方改革」と題して弊社のサービスをご案内させていただきます。

政府は、国策として労働生産性の向上という旗印を掲げ、働き方改革を推し進め

ていますが、その内容は労働者の権利ばかりを拡充するものがほとんどです。「労働時間を短縮し、仕事の質を下げ、賃上げを要求する。そうしなければ、優秀な人材は確保できない。」とまで言われています。これが本当の働き方改革なのでしょうか？私は、使用者側が労働者側に対して、存分に働ける労働環境を用意し、労働者はそれに応えて一生懸命働き、そして会社が繁栄する。これが本当の働き方改革だと思います。その労働環境の整備に必要なツールの一つとして、弊社の病児保育サービスがお役に立てるものと考えています。

まず、37.5という数字をご存じでしょうか？これは、保育園が子どもを預からない基準にしている体温です。乳幼児の平熱は37℃程度ですので、ちょっとした体調の悪化でもすぐに37.5℃に達してしまうため、乳幼児は登園できない日があります。一方、保育園にとっては、他の子どもに病気をうつさないための必要な措置です。保護者と保育園のどちらにとっても子どもの病気はリスクとなっています。

次に、17.3日という数字は何だと思いませんか？これは、0歳児が病気で保育園を欠席する平均日数です。子どもは免疫をつけるために病気になるなければなりません。子どもの頃に病気になったことがない人など1人もいない、当然のことが現代社会にとって重大なリスクとなっています。一般的に37.5℃の壁と呼ばれるこの現象は、子どもの病気で急に休む母親の雇用を嫌う会社が母親の雇用を控え、

母親が働けなくなることを指します。かつての寿退社という日本特有の文化は、まさしく37.5℃の壁と言えます。

このような中、政府は専業主婦となった母親を新たな労働力として位置づけ、保育園を拡充し、待機児童を解消することで、労働力不足解消に努めています。病気の子どもを預かる病児保育サービスも拡充しなければ母親が労働力になることはありえません。

では、弊社がサービスを提供している大分市内における病児保育施設の現状ですが、5カ所（定員60人）の施設が小児科に併設されています。年間4,500人が生まれる大分市において、利用対象となる12歳以下の54,000人に対するカバー率は、0.1%しかありません。ちなみに、別府市は、10,000人の子どもに対し定員9人なので0.09%となっています。これは、本県に限らず全国どこも同じ状態です。

施設が拡充できない一番大きな原因は、不安定な収入です。利用者が気候や時期によって大きく変動するため、安定した収入を確保できない中で、医師・看護師・保育士を雇用しなければなりません。一般的に各施設は年間2,000万円近く赤字を計上していると言われていています。その赤字を役所が補填する仕組みとなっているため、おいそれと施設を拡充することができません。

そこで、弊社が全国初のサテライト型病児保育を考案いたしました。そのサテライト型とは、地方の住宅事情である戸建て住宅が多く、子育て後には多くの子ども部屋が空室となっている状況を地域資源と捉え、認可外保育所として活用します。それが、宇宙にある衛星のように大分市内に点在することから名付けました。そして、この認可外保育所では、第一線を退いた看護師・保育士に加え、弊社の研修を受けた専業主婦が病気の子どもを看病します。この仕組みにより、その日の利用者数に応じて施設を稼働させることで、施設の運営コストをカットし、保育スタッフを日々雇用とすることにより人件費も

抑制することが可能となります。

ご利用は、毎朝、6時45分までに予約していただければ、当日でも対応いたします。また、保育園に預けた後、急に病気になった場合でも1時間以内に保育園へお預かりに伺います。お預かりしたお子様は、小児科を受診してから、ちりばめられた保育室で看病いたします。

このサービスにより、乳幼児を抱える保護者は仕事に集中できるため、会社としては安定した運営

が可能となります。

労働者が一生懸命働ける環境を整備することが本当の働き方改革です。これからは、多くの会社がこのようなサービスを社員に用意する世の中になると確信しています。

また、最後に弊社はまだ生まれたてのベンチャー企業です。先輩の皆様方から多くのご指導ご鞭撻をいただければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## ～ 生い立ち ～

### 西林 勲 二



S55年、別府で生まれ、山の手中学校卒業、別府鶴見丘高校進学後、ラグビーを3年間しました。別府東ロータリークラブには高校の先輩方もたくさんいらっしゃいます。その後、別府大学文学部史学科に進学しました。そこでは4年間中国史に関して勉強

いたしました。大学卒業後は、中国語を学びたいと思い台湾の台南に2年間ホームステイいたしました。留学した2年間で日本語の講師や現地企業でのアルバイトなど大変貴重な経験をさせていただきました。その後は中国語を活かし、また皆さんから喜ばれる職業に就きたいと思い、大分市内の旅行会社に勤めました。約8年間勤務し、ちょうど7年前に株式会社旅助を起業することが出来ました。最初は家の2階で子どもが寝ているベッドの隣で深夜まで仕事を

しておりました。少しずつではありますが仕事量が増え、自宅の庭に6畳のプレハブを作り、そこで二人の従業員を雇い、私と家内と二人の従業員の4名で仕事をしました。その後、さらに会社を発展させるべく現在の石垣に店舗を構える形になりました。

今は県内の企業様・病院等の取引先が多く、出張のチケットや職員旅行の手配などを行っています。また国際格安航空券の手配に関しては、一般的にインターネット等で販売している公示運賃と旅行会社が持っているIT運賃があり、お客様に最適な航空券の手配を心がけています。

また昨年11月には大分・カメルーン友好協会の事業で、はじめてカメルーンを訪問しました。首都のヤウンデに行ったのですが道路などのインフラはまだ不十分でこれからの発展が期待できる国だと感じました。皆さんもアフリカ進出をお考えの際はご一報いただければと思います。

## ロータリーアットワーク

ROTARY AT WORK

**大分・熊本両県チームが  
野球で親睦**  
(第2720地区)  
「第1回永田社一ガバナー杯争奪野球大会」を、別府市の野口原総合運動場で開催した。熊本地震で被害を受けた両県の連携を図り親睦を深めようと、岡村泰岳バスターガバナーの提唱で企画。大分県内7チーム、熊本県内1チームの計150人(うち女性2人)が参加。トーナメント方式で熱戦を繰り広げ、決勝で熊本八代RCが別府RCを13対7で下し優勝した。  
(6月2日 大分県)



ロータリーの友(9月号)